

2021年7月20日

各加盟団体御中

公益財団法人 日本卓球協会
専務理事 星野 一朗
常務理事 金崎 正久

猛暑の候 貴協会(連盟)益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の新型コロナウイルス抗原検査について、本年10月に全日本卓球選手権大会(マスターズの部)を主管する福島県卓球協会から、大会参加者・大会スタッフの安心安全のために、大会参加者全員に新型コロナウイルス検査を実施したい旨の要望が再三ありました。そこで、7月19日に臨時理事会を開催し協議しました。その結果、以下の通り決定しましたのでお知らせいたします。急な決定で関係各位にはご迷惑をおかけいたしますが、よろしく対応頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 主管地から要望があった場合は、参加者(以下参加者とは:選手・監督・帯同者・本会派遣役員等)の新型コロナウイルス抗原検査を行う。但し、本件については本年9月以降の全国大会に適用する。
2. 検査対象者、費用負担等
 - (1) 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が、大会二週間前の時点で発令されている都道府県からの参加者。
 - (2) 参加者の検査費用は、日本卓球協会が負担する。
 - (3) 検査キットは、日本卓球協会が準備をする。
 - (4) 主管地のスタッフ(役員・審判員・補助員等)については、主管地負担で検査を行う。検査キットについては、主管地で準備をする。
 - (5) 新型コロナウイルスワクチンを2回接種している参加者は抗原検査を免除する。その場合は、予防接種済書を持参すること。忘れた場合は検査を受検する。
 - (6) 抗原検査で陽性反応が示された場合は、大会に参加できない。
 - (7) 大会会場での検査実施については、主管地が対応する。検査は大会会場入り口付近等で行い、密を避け感染予防に努める。
3. 本件については、本年度限りの限定措置とする。
なお、従来から実施している新型コロナウイルス感染症対策については、引き続き継続して実施をお願い致します。

以上